

「第6次桜井市総合計画」(案)に対するパブリックコメント結果について

令和3年度から10年間を計画期間とする「第6次桜井市総合計画」を策定するにあたって、下記のとおりパブリックコメントを実施しました。市民の皆様からいただいたご意見は、趣旨を損なわないよう項目ごとに要約整理したうえで、本市の考え方とともに、公表いたします。なお、今回のパブリックコメントにより、「第6次桜井市総合計画」(案)を修正・変更した個所はありません。

市民の皆様には、貴重なご意見ありがとうございました。

- (1) 募集期間 令和2年10月1日(木)～令和2年10月31日(土)
- (2) 募集方法 桜井市広報紙、ホームページ、公式Twitterへの掲載による周知
- (3) 閲覧方法 桜井市ホームページ及び市内公共施設5か所での冊子による閲覧
- (4) 提出方法別の提出人数及び意見件数

提出方法	提出人数	意見件数
郵便		
F A X	2人	7件
電子メール	1人	5件
持参		
合計	3人	12件

(5) 提出された意見と市の考え方

	該当する目次	意見の概要	市の考え方
1	計画の趣旨と市の概要 (案) P3 (1) 計画策定の趣旨	第 6 次桜井市総合計画が策定された趣旨を明確にするため、6 行目「～令和 2 (2020) 年度で満了となることに伴い、」を「～令和 2 (2020) 年度で満了及び達成状況並びに検証の結果に伴い、」とすれば良いのではないのでしょうか。	本総合計画は、第 5 次総合計画期間内の諸事業について総括した結果を基に策定しており、第 5 次総合計画におけるまちづくりの達成状況や課題につきましては、「計画の趣旨と市の概要 (案)」P19～P20 の「4. 桜井市のまちづくりの課題」において、現在の社会情勢を交えた検証を行っています。この検証結果を踏まえて、基本構想 (案)・戦略的プロジェクト (案)・基本計画 (案) を策定していますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
2	計画の趣旨と市の概要 (案) P5 2) 持続可能な開発目標 (SDGs)	「桜井市においても、SDGs の理念を踏まえたうえで～」となっているが、「理念 (世界人権宣言の精神を引き継いで、誰一人取り残さないという人権尊重の理念に貫かれたもの) を踏まえたうえで～」と表記する必要があります。	桜井市では、第 6 次総合計画に SDGs の要素・理念を反映するために、SDGs が目指す 17 の目標を各基本計画に関連付けています。ご指摘をいただきました SDGs の理念等の定義に関しましては、巻末の語句解説の章で説明させていただきたいと考えています。
3	基本計画 (案) P49 【施策名】協働の推進・地域活動の支援	自治会の担い手に関して、自治会への若者への担い手啓発だけでなく、スマートフォンやパソコンを活用して、会議の場に行かなくても参加できるように工夫することを明記す	基本計画の取組方針の項目には、それぞれの施策を遂行する上での、令和 3 年度から 5 年間乃至 10 年間の市の施策の方向性を記載しています。ご指摘のような個々具体的な手法につきま

		るべきだと思います。	しては、基本計画に記載することは致しませんが、今後実際に業務を行っていく際の参考とさせていただきます。
4	基本計画（案） P50 【施策名】情報共有の充実	「市民との情報共有を積極的に進めるとともに、パブリックコメントを通じた市民の声を市政に反映する仕組みづくりを進める体制整備を行う」と表記する必要があると思います。	桜井市では、重要な計画等を策定する際のパブリックコメントの実施や市民フォーラムの開催等により、行政と市民の双方向の情報発信に努めています。「情報共有の充実」では、このことも踏まえて、より一層情報の受発信を充実させるための施策として、市民生活の目標像や取組方針等を掲げていますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。
5	基本計画（案） P63・P77 【施策名】障害者福祉の充実・多文化共生の推進	それぞれの施策の取組方針の中に、「障害者の文化芸術活動の積極的交流促進と支援」を明記する必要があると思います。	「障害者福祉の充実」では、行政が障害を持つ方々の自立を支援するための施策について記載しています。また、「多文化共生の推進」では、国籍や民族などの異なる人々が、文化的な違いを認め合い、対等な関係を築いて共に生きていくための施策について記載しています。ご指摘の「障害者の文化芸術活動の積極的交流促進と支援」については、基本計画への直接の記載はいたしません。福祉部門や教育部門等が連携して、個別の事務レベルにおいて取り組んでいくものと考えていますので、ご理解を賜ります

			ようお願いいたします。
6	基本計画（案） P72 【施策名】生涯学習の推進	「生涯学習の推進」となっているが、「生涯教育の推進と芸術文化活動の振興」と表記する必要があると思います。	「生涯学習の推進」には、ご指摘をいただいた「芸術文化活動の振興」という意義も含まれるものと考えています。課題や取組方針につきましても、このことを踏まえて記載していますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。
7	基本計画（案） P83 【施策名】市内の移動の円滑化	来訪者に対する公共交通の啓発について、JR・近鉄桜井駅への列車接近時に、コミュニティバス等の案内を要望してはどうでしょうか。また、駅ホームへの案内掲示も良いのではないかと考えます。	平成29年度に、奈良県の補助金を活用して、桜井駅へのコミュニティバスの多言語案内用看板の設置とバス停のナンバリングを行い、市内外からの観光客やインバウンド客が利用しやすい環境整備を行いました。 ご提案をいただいた、桜井駅への列車接近時のコミュニティバスの案内を要望する件につきましても、公共交通の利用促進策の一環として、検討していきたいと考えています。
8	基本計画（案） P84 【施策名】住環境・空き家対策の推進	空き家に関して、土地の登記やその費用が高く、手続きが難しいことから管理がされていないのではないのでしょうか。法改正も必要ですが、手続きの簡素化や費用の軽減が急務だと思います。	登記手続きの簡素化やその費用の軽減に関しましては市の権限外になりますが、桜井市では、「NPO法人空き家コンシェルジュ」と提携して空き家に関する総合的な相談窓口を開設し、不動産登記を含む各種の専門家とワンストップで相

			<p>談できる体制を整備するほか、定期的にセミナーや個別相談会を開催するなど、空き家の登記や管理等でお悩みの方々が相談しやすい環境整備に努めているところです。今後もこれらの取り組みを通じて空き家問題の解消に努めて参りたいと考えています。</p>
9	<p>基本計画（案） P87 【施策名】 上水道の安定経営</p>	<p>上水道の取組について、安心安全の水を維持するため、水道事業の民営化を行わない予定なのであれば、そのことを明記した方が良いと思います。</p>	<p>取組方針に記載していますように、上水道事業に関しては、令和7年度の県及び県内28市町村水道事業との一体化に向けて、今後市としての取組を進めて参ります。一体化以降の展開につきましては、現時点で関係機関と協議中であるため、基本計画に明記できませんので、ご了承いただきたいと思います。</p>
10	<p>基本計画（案） P91 【施策名】 交通安全対策の推進</p>	<p>高齢者の運転免許証の自主返納の対策について、事故を防ぐという観点から、高齢者等に自転車の利用ではなく、バスやタクシーの利用を促す施策が望ましいと思います。</p>	<p>高齢運転者の安全対策といたしましては、取組方針の4点目に記載していますように、安全装備付きの車両への乗り換えを促すとともに、運転免許証の自主返納後につきましては、ご指摘にありますように、関係機関と連携して、公共交通の利用を促していきたいと考えています。</p>
11	<p>総合計画全般</p>	<p>①カタカナ文字が多用されているように思います。語句解説はあるのでしょうか、他の表記方法はなかったのでしょうか。 ②「子どもの貧困対策に関する大綱」「子供</p>	<p>①今回、総合計画を策定するにあたっては、できるだけ平易な単語や文章を用いるようにしていますが、変換が難しいものにつきましては、カタカナ表記やアルファベット表記となってい</p>

		<p>の「貧困対策に関する大綱」の表記の統一が必要です。他の箇所についても確認をお願いします。</p>	<p>ます。ご指摘のとおり、巻末に語句解説の章を設けて対応いたします。</p> <p>②総合計画の中には、同一の用語であっても、用途により使い分けているものもございます。しかしながら、その他の表記の揺れにつきましては、総合計画の製本までに再度確認のうえ、修正等の対応をいたします。</p>
12	その他	<p>市民参画のまちづくりを進めていくうえで、他自治体の先進的な取組や条例等を調査・研究されていますか。</p>	<p>事業を行う際に、同様の事例や参考となる事例を研究するために、担当部局におきまして、国・県や他自治体の動向を確認しています。ご指摘にありますように、今後、市のまちづくりを進めていくうえで、先進事例等の調査・研究に努めてまいりたいと考えています。</p>